

# ふたみにし

2019年(令和元年)9月27日

## 地域に親しもう

教頭 藤井 生也



10月は“神無月(かんなづき)”。1年を通して、たいへん学習や運動に適した季節です。また、読書の秋ともいわれます。とりわけ、二十四節気の寒露の頃に五穀の収穫もたけなわになり、農家では繁忙を極め、山野では秋の色彩が色濃くなり、紅葉の美しい時を迎えます。ところで、なぜ10月は“神無月”と呼ばれるのでしょうか。文字の解釈からすれば、10月は、“神様のいない月”ということになります。日本中の神様が島根県の出雲大社に集まっているそうです。ですから、出雲以外の日本各地では、神様がいなくなってしまうといわれています。反対に、神様が集まっている出雲地方では、この10月を何と呼んでいるのでしょうか。神様が集まっているのに、“神無月”とは呼べないはず。出雲地方だけは、“神無月”と反対の“神在月(かみありづき)”と呼んでいるそうです。同時に、姿の見えない神様がどこを通られるのかわからないため、誤って神様を傷つけるようなことがあってはならないという気づかいから包丁などの刃物を使わないようにという言い伝えがあったそうです。私たちが普段何気なく使っている言葉も方言も、その土地その土地で結構変化しているものです。おじいさんやおばあさん、あるいは地域の人と話すとその土地の言葉や文化に触れることがあります。全国学力学習状況調査では、「地域の行事に参加していますか」「今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか」の質問に対して、「参加している」「関心がある」と答えた子どもの割合が年々低くなっていく傾向があります。爽やかな空気と豊かな自然に恵まれ、活動しやすい秋になりました。地域の行事に参加したり、校区を散策したりして、“私たちの町”ならではの自然環境に触れ、風習や文化、歴史の変遷などを見つけてほしいです。私たちの郷土には、他の地域とは違う自慢したくなることがいっぱいあります。ぜひ、自分の足で歩き、自分の目で見て確かめてください。

### 「新時代の幕開け！1位めざして燃えろ西っ子だましい！」

子どもたちが、運動会での日頃の練習の成果をご家庭や地域の皆様に披露できる喜びと、その成長した姿を見ていただけることへの感謝の気持ちを全力の演技で表してくれることを期待しています。そして、子どもたちにとって最高の運動会になるよう教職員一同全力で取り組みますので、ご声援をよろしくお願いいたします。

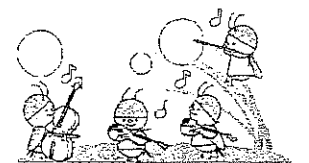
## 10月の予定



日	曜	主な行事	下校時刻の変更
1	火	弁当日	
2	水	朝会 委員会	1~4年14:30下校
3	木	3年校外学習 ALT・図書館司書来校日	
4	金		
5	土		
6	日		
7	月	SC・ALT来校日	
8	火		
9	水	4年出前授業③④⑤⑥(家庭科室) 代表委員会 ALT・図書館司書来校日	
10	木	6年校外学習 5年学年行事⑤⑥(体育館) 4年出前授業③④(家庭科室) ALT・図書館司書来校日	
11	金	2年校外学習	
12	土		
13	日		
14	月	体育の日	
15	火	子ども安全の日 リサイクル ALT来校日	
16	水	月曜校時 集会 特支運動会	3年 6校時まで
17	木	ALT・図書館司書来校日	
18	金	授業参観⑤ 学級懇談会(14:30~15:30) 4年学年行事②③(体育館)	全校14:25下校
19	土		
20	日		
21	月		
22	火	即位礼 正殿の儀	
23	水	クラブ ALT・図書館司書来校日	
24	木	ALT・図書館司書来校日	全校14:30下校
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	ALT・SC来校日	
29	火	教育相談日	
30	水		
31	木	ALT・図書館司書来校日	

### 11月の主な予定

[1日]1年校外学習 [3日]文化の日  
 [7日]市内連合音楽会  
 [14日]児童鑑賞会 [16日]学習発表会 [18日]代休  
 [29日]5年校外学習



「アイ・メッセージ」

人権教育担当 北芝 靖正

「わたしがすき あなたがすき みんながすき」は、二見西小学校開校以来の人権教育のスローガンです。

子どもは自信をもたせることで「自分のことがすきだ。」と感じます。これを『自尊感情』と呼び、子どもたち一人一人の自尊感情を高めることは、子どもたちが学ぶこと、働くこと、生きることの尊さを実感し、生きる基盤を構築することにつながります。友だちの頑張りを認め合い、互いに高め合う関係づくりができれば、子どもたちの心に人を大切にする優しい心が育つはずで、「あなたのことがすき」「みんなのことがすき」という『思いやり』の心を育てるために、学校だけではなく、家庭でも良い所を認め、励ましていただきたいと思えます。

その時の声のかけ方にアイ・メッセージというものがあります。主語を「あなた～」から「私は～」にするだけです。例えば「部屋を片付けなさい。」→「部屋を片付けた方が私は気持ちいいな。」とすることで自分の感情を伝えることができます。

「あなたのおかげで（私は）助かったよ。」

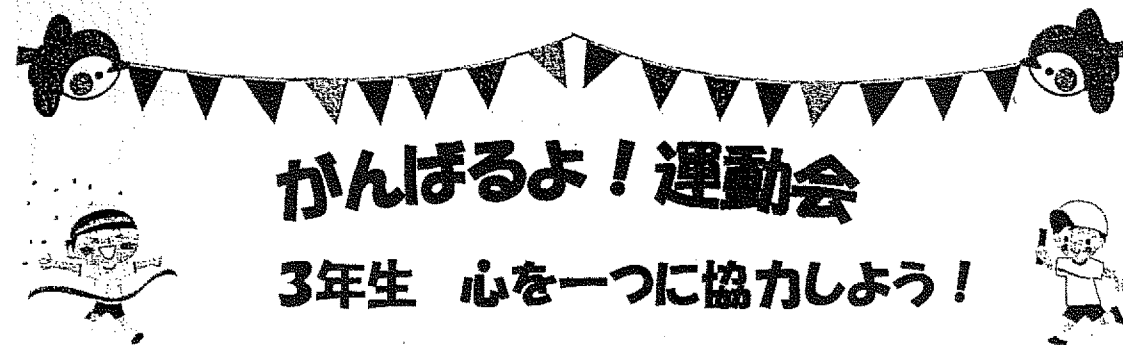
「〇〇してくれると（私は）うれしいな。」

「優しい言葉だね。そういうところがお父さんスキだよ。」

「ずいぶん頑張ったね。お母さん感心したわ。」

この言葉のかけ方は、子どもに強制することもなければ、決めつけることもありません。そのため、子どもは、言われた言葉をすんなり受け入れられるそうです。アイ・メッセージは子どもの行動ではなく存在を認め、言葉を受け取るたびに自信がみなぎり自尊感情が高まると思えます。

『思いやる』言葉は家族との心のふれあいから学ぶことが多いと思えます。家族での会話を振り返り、常に温かい言葉で子どもたちと接していただきたいです。しかし、人はけっして一人では生きていけません。社会の中で助け合って生きていくために必要な社会性（人間関係を築く力、社会規範を守る態度など）を高める力を育てる必要があります。そのためには、地域全体で子どもを育てていかなければいけないと思えます。「自分の子がすき あなたの子がすき 地域の子がすき」と思える地域になればと思えます。



1組  
わたしが楽しみにしているのは、リレーです。理由は、トラックを走るのがはじめてだからです。あと、2年生の時は、丸いバトンだったけど、3年生になったら、ほそいバトンになったからです。あと、リードをするのがはじめてだからです。あと、リレーはむずかしいけど、トラックを走れるから楽しいです。

1組  
わたしが運動会でがんばりたいことはリレーです。理由は、練習では、リードをわすれていたたりバトンパスをするときにまちがえてわたしたりしてしまいました。バトンパスをしっぱいすると一番前を走っていてもおいぬかされてしまうので、そのしっぱいを運動会の当日にしないように練習をがんばりたいです。

2組  
わたしが運動会でがんばりたいのは、タイフーンです。理由は、わたしは真ん中なので、はなれるタイミングがむずかしいからです。4人で力を合わせて走らないとこけたりほかの人の足につまづいたりするかもしれないからです。今年こそ白組（2組）がゆうしょうして、みんなでいっばいよろこんで、バンザイをしてその日1日を気持ちよくすごしたいです。

2組  
わたしが運動会でがんばりたいことは、2つあります。1つ目は、リレーです。理由は、今年からはじまるしゅもくだからです。去年は、おり返しリレーだったけど、今年からは、グラウンドの半分を走らないといけないので、がんばりたいです。2つ目は、タイフーンです。タイフーンは、リレーとちがって4人でぼうを持たないといけないから力を合わせてがんばります。

3組  
わたしは、タイフーンをがんばりたいです。理由は、まだ一人一人の心を一つにすることができていないから、もっとも一人一人の心を合わせられたらいいと思います。タイフーンの練習では、それかかなくてがんばっていきこうと思います。本番では、赤組、白組をぬかして一番を目指してがんばります。

3組  
ぼくは、日ごろの練習で大事にしていることが、2つあります。1つ目は、入場行進の練習です。理由は、家の人にかっこいいすがたを見せたいし、まちがついてるとかっこわるいからです。2つ目は、いっしょうけんめいがんばる事がです。理由は、ぼくはけっかよりもいっしょうけんめいがんばる事のほうの方が大事だと思うからです。

